

平成21年3月期 中間決算説明会

株式会社城南進学研究社(証券コード4720)



平成20年12月4日

沿革

年 月	事 項
昭和57年9月	各種学校城南予備校の経営目的として株式会社城南進学研究社を設立
昭和61年1月	東京都町田市に町田校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
昭和61年4月	教科別学力別クラス編成を導入、チューター制度を採用
昭和63年1月	神奈川県藤沢市に藤沢校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成元年4月	教務社員による教務兼任制度の発足
平成3年4月	専任・準専任講師雇用契約制度を発足
平成5年1月	神奈川県横浜市西区に横浜校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成7年1月	神奈川県横浜市金沢区に金沢文庫校を開校(対象:高校1年生～高校3年生)
平成8年1月	神奈川県厚木市に厚木校を開校(対象:高校1年生～高校3年生)
平成10年1月	東京都目黒区自由が丘に自由が丘を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成11年1月	東京都立川市に立川校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成11年4月	日本証券業協会に店頭登録
平成12年1月	東京都武蔵野市に吉祥寺校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成13年1月	東京都豊島区に池袋校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成14年4月	株式会社ジェイアシスト(連結子会社)を設立
平成15年1月	東京都新宿区に新宿校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成15年4月	個別指導コースを全校舎に併設
平成16年2月	東京都世田谷区(三軒茶屋)および神奈川県川崎市(溝の口)に個別指導コースの独立教室を開校
平成17年1月	埼玉県さいたま市に大宮校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成18年1月	千葉県柏市に柏校を開校(対象:高校1年生～高校卒業生)
平成18年2月	東京都大田区(大森)に小中学教室を開校(対象:小学5年生～中学3年生)
平成18年3月から 19年3月	東京都・神奈川県・千葉県に個別指導教室31教室、FC(個別指導教室)教室2教室、 小中学教室2教室を開校
平成19年4月 から	神奈川県に個別指導教室4教室、FC(個別指導教室)教室4教室、小中学教室1教室を開校 埼玉県にFC(個別指導教室)教室1教室を開校
20年9月	河合塾マナビスFC3校舎(大森、八王子、川口)を開校

会社概要

(平成20年9月30日現在)

- 商号 株式会社城南進学研究社(JOHNAN ACADEMIC PREPARATORY INSTITUTE,INC.)
- 設立 昭和57年(1982年)9月16日
- 資本金 655百万円
- 従業員数 187名(出向者、講師、契約社員等の臨時雇用者は含みません。)
- 本社所在地 神奈川県川崎市川崎区駅前本町22番地2
- 主な事業内容 予備校および進学教室の経営
- 発行済株式総数 8,937,840株
- 株主数 861名
- 教室数 下記参照

本番に強い論理的な思考力



東京都	5校舎
神奈川県	5校舎
埼玉県	1校舎
千葉県	1校舎
計	12校舎



成績保証のある個別指導

予備校内に併設	10教室
専門教室	東京都 20教室
	神奈川県 31教室
	千葉県 1教室
	計 52教室
FC教室	東京都 1教室
	神奈川県 4教室
	千葉県 1教室
	埼玉県 1教室
	計 7教室
	合計 69教室



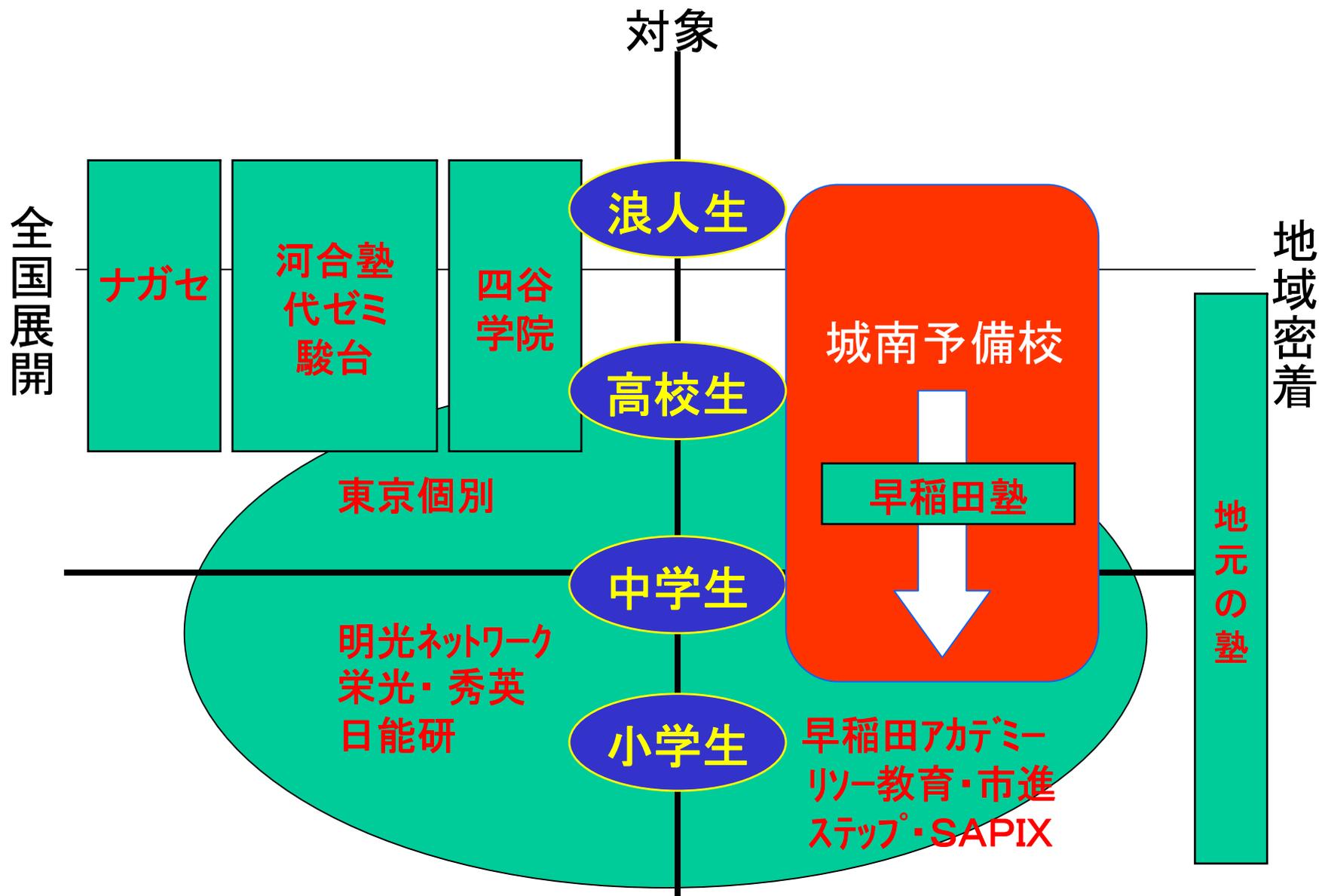
東京都	2教室
神奈川県	2教室
計	4教室



東京都	2校舎
埼玉県	1校舎
計	3校舎

城南のポジショニング

株式会社城南進学研究社



予備校部門の特長

- 講師→教科内容の指導

- ハイレベルの講師陣
- 教科の統一性(講師による指導内容のバラツキを排除)
- 講師体制(職員講師、非常勤講師)
- 職員講師は毎週授業研修

- チューター→学習方法・進学面の指導

- 社員チューター(学生チューターは使わない)
- マニュアルの整備・実践的な研修
- 生徒との信頼関係を基盤にした営業力

- フェロー→個人指導による補習

- 城南OB・OG

個別指導コースとの
併用が可能

個別指導部門の特長

■ 教える「講師」と、
育てる「チューター」
のW体制。

・講師

城南予備校のOB・OG
を中心に厳選採用。

・チューター

他社の個別指導では得
るのが難しい「学習指導」、
「進路指導」を提供。

■ マルチサポート学習
システムの導入。

- ・パソコンを使ったドリル学習システム。
- ・問題集や参考書の10万ページ
(43万題)分のデータを保有。
- ・月ごとの学習結果をご家庭に送付。

予備校・小中学部
との併用が可能

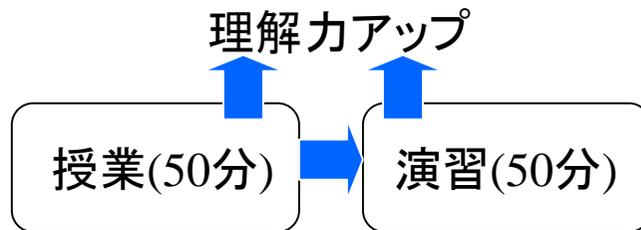
小中学部門の特長

■ 授業＋演習

コンビネーション方式

《 英語・数学・算数 》

少人数制の「集団授業」に「個別演習」を取り入れた城南予備校独自の
新指導システム



※12名定員制

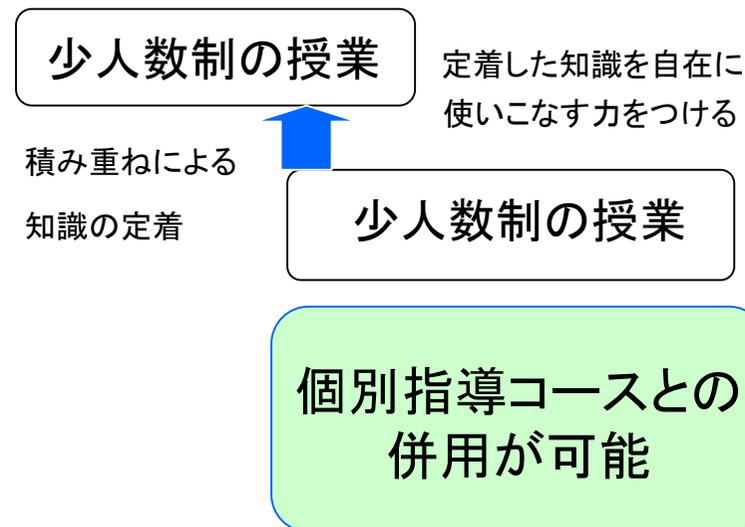
※演習では8名
を超えた場合
講師が2名と
なります。

■ 授業×2

ダブル授業方式

《 国語・理科・社会 》

少人数制の授業を1日2回連続して
実施する「ダブル授業方式」は知識を
定着させるには最適なシステム



少人数制の授業

定着した知識を自在に
使いこなす力をつける

積み重ねによる
知識の定着

少人数制の授業

個別指導コースとの
併用が可能

平成21年3月期 中間業績

平成21年3月期 中間業績

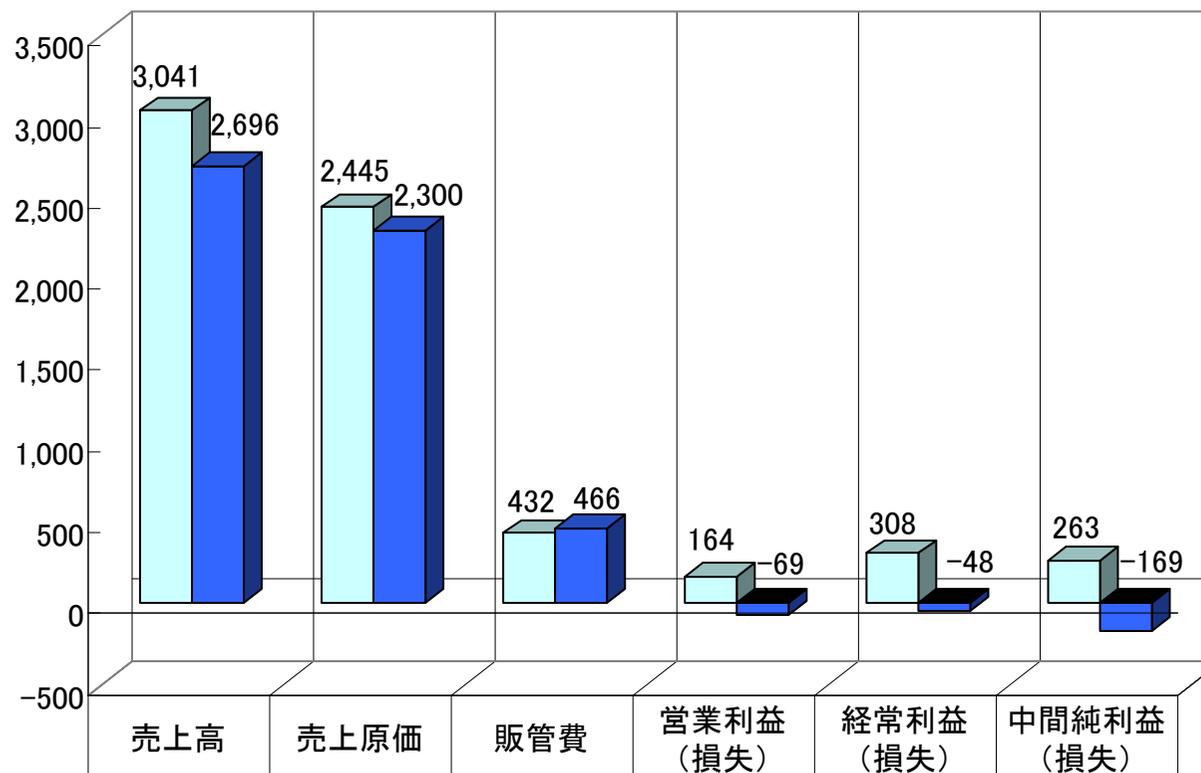
◆売上高 2,696百万円

◆経常損失 48百万円

◆中間純損失 169百万円

□ 20/3期中間 ■ 21/3期中間

単位 百万円



□ 20/3期中間	3,041	2,445	432	164	308	263
■ 21/3期中間	2,696	2,300	466	-69	-48	-169

平成21年3月期 中間業績

◆部門別売上高

単位 百万円

		20/3月期 中間		21/3月期 中間	
		金額	構成比	金額	構成比
予備校部門	現役生	1,951	64.16%	1,643	60.94%
	浪人生	511	16.8%	475	17.62%
個別指導部門	個別生	536	17.63%	534	19.81%
	フランチャイズ	4	0.13%	7	0.26%
小中学部門	小中学生	22	0.72%	24	0.89%
その他	その他	14	0.46%	11	0.41%
	合計	3,041		2,696	

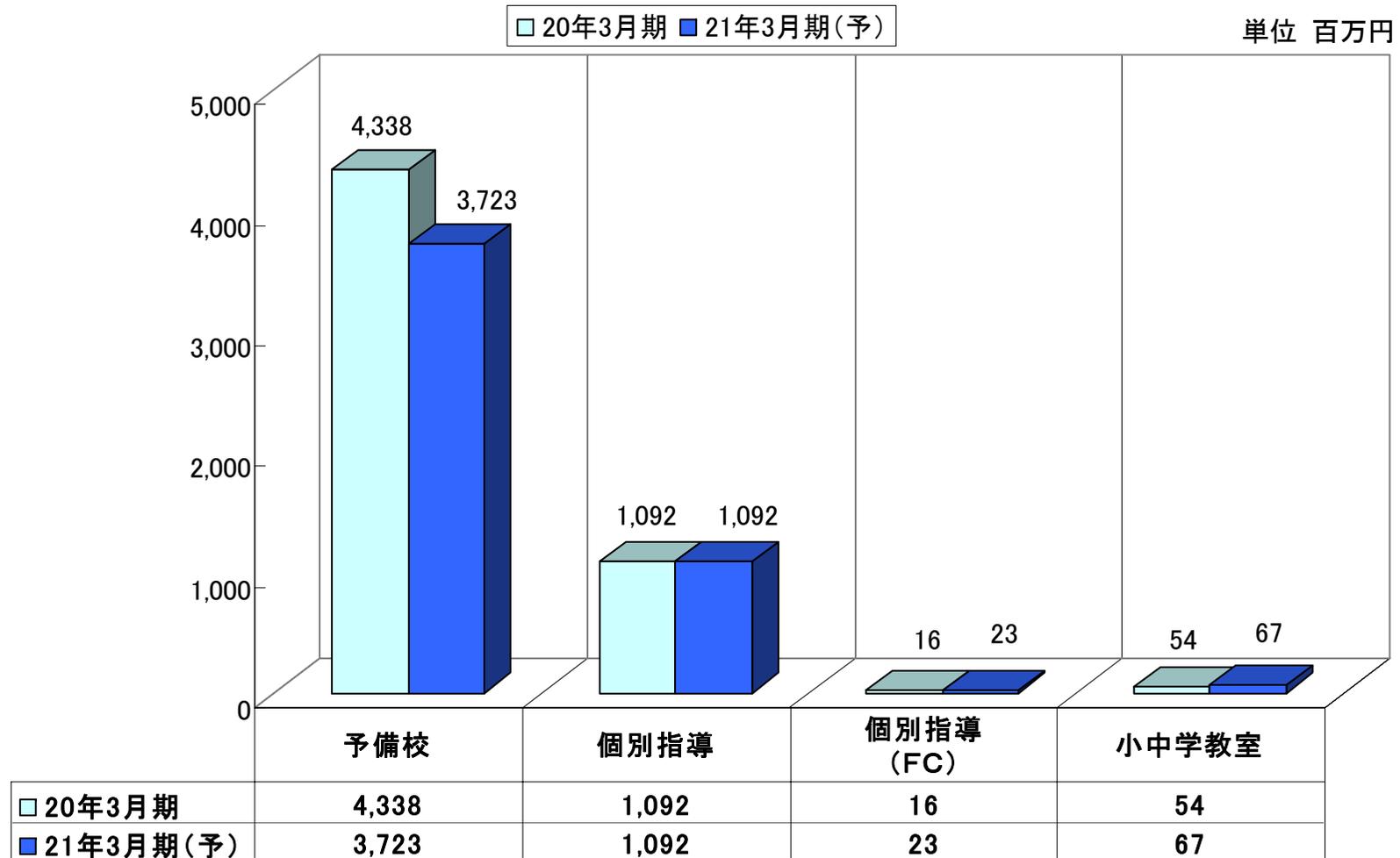
平成21年3月期 中間B/S・C/F

貸借対照表 (単位 百万円)	20年3月期 中間	21年3月期 中間	増減
資産の部			
流動資産	1,420	1,489	69
現金及び預金	545	615	70
売掛金	138	129	-9
有価証券	439	442	3
その他	296	301	5
有形固定資産	2,683	2,309	-374
無形固定資産	80	79	-1
投資その他の資産	2,469	1,990	-479
投資有価証券	567	271	-296
その他	1,901	1,718	-183
資産合計	6,653	5,868	-785
負債の部			
流動負債	848	692	-156
前受金	309	235	-74
校舎再編成引当金	78	54	-24
その他	460	401	-59
固定負債	464	439	-25
純資産の部			
株主資本	6,448	5,678	-770
評価・換算差額等	-1,108	-942	166
純資産合計	5,340	4,736	-604
負債純資産合計	6,653	5,868	-785

キャッシュフロー (単位 百万円)	20年3月期 中間	21年3月期 中間
営業活動によるキャッシュフロー	-103	-223
投資活動によるキャッシュフロー	322	163
財務活動によるキャッシュフロー	-30	-58
現金及び現金同等物 中間期末残高	1,023	1,027

平成21年3月期 業績予想

部門別売上高

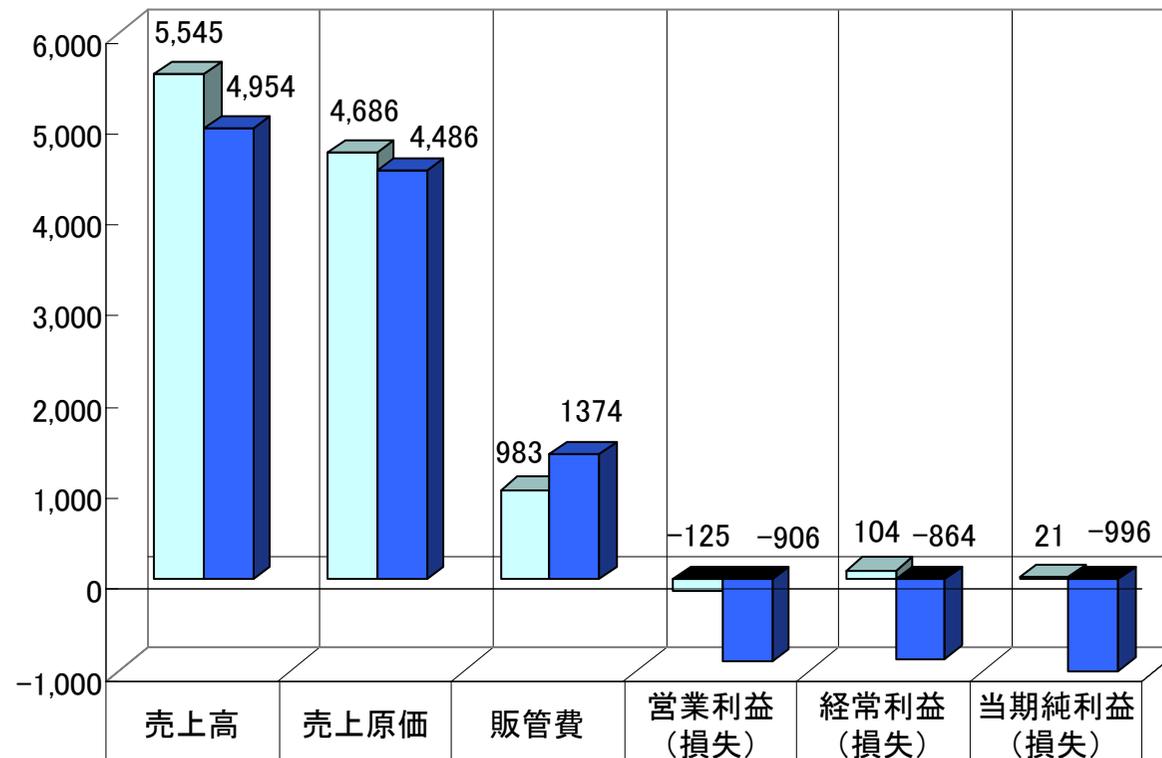


平成21年3月期 業績予想

◆売上高	4,954百万円
◆経常損失(△)	△864百万円
◆当期純損失(△)	△996百万円

□ 20年3月期 ■ 21年3月期(予)

単位 百万円



□ 20年3月期	5,545	4,686	983	-125	104	21
■ 21年3月期(予)	4,954	4,486	1,374	-906	-864	-996

今後の方針について

今後の方針について

• 予備校部門

■ 内部体制の強化

- ・授業外での課題演習の強化
- ・職員講師の採用と研修
- ・チューター(担任)研修増強



合格実績の向上

■ 多様化するニーズへの対策

- ・進研ゼミスクーリングコース
- ・推薦AO対策コース
- ・進研模試解説講義
- ・個別指導コースとの併用(中・下位層対策)



成績中・上位層へ
アピール

■ 他社とのコラボレーション

- ・Z会のカリキュラム・教材の使用



新たな顧客層の
獲得

■ 校舎再編成



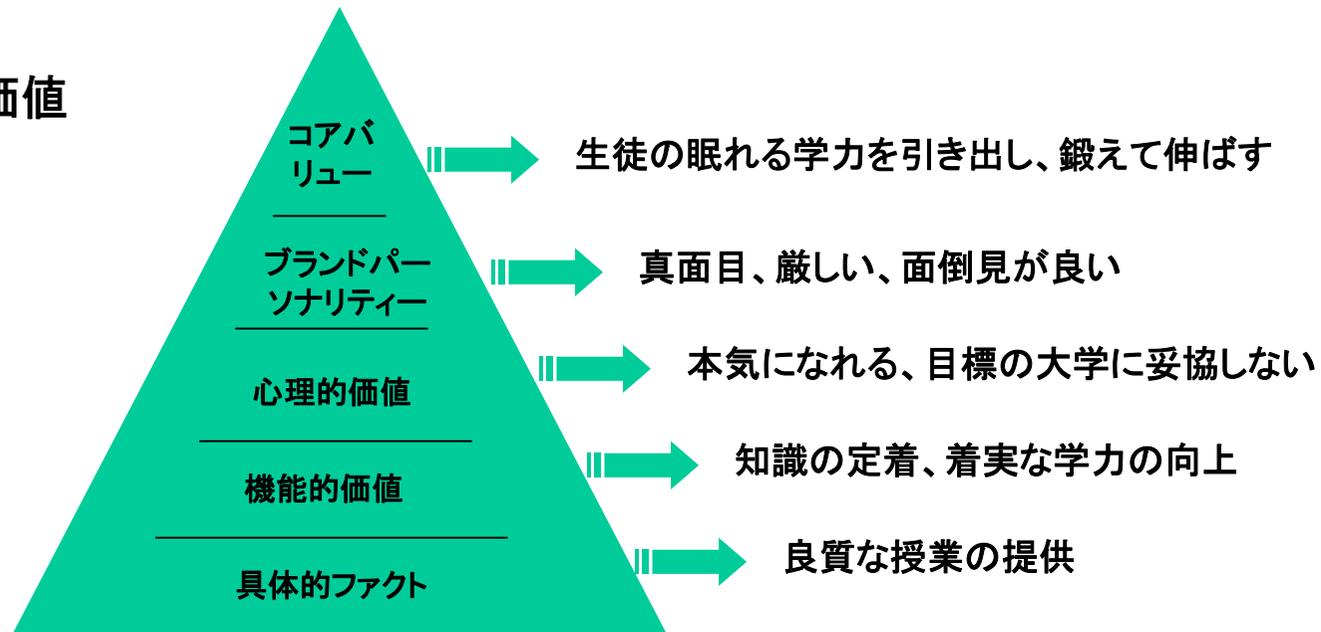
収益力の向上

今後の方針について

•予備校部門

コアターゲット **元々は出来た生徒** → 学力の向上と自信の再生

ブランド価値



コミュニケーションスローガン

全ては授業力から。城南予備校

今後の方針について

- 個別指導部門

- 成績保証コースの新設

- ・公立中学生を対象とした、定期テストの
得点向上を保証するコース



中学生の獲得へ



成績が向上しない場合、授業料を全額免除

- ・ロゴマークの変更



成績保証のある個別指導

今後の方針について

• 既存商圏外への進出

■ 個別指導教室フランチャイズ事業

- ・加盟条件の見直し効果
- ・法人へのアプローチ強化

- ・加盟金300万円を廃止
Aプラン: 初期費用200万円
Bプラン: 初期費用50万円
(生徒数が30,50,70名に達した段階で、60万円づつ徴収)

■ 河合塾マナビス フランチャイズ加盟

- ・前期: 東京都 2校開校
今期: 埼玉県 1校開校
群馬県、千葉県にも開校予定

- ・映像事業の展開

今後の方針について

• 小中学部門

■ 合格実績

- ・ 中学受験の講座を設置
- ・ 各商圈で注目される合格実績



生徒数増の加速

■ 今後の展開

- ・ 予備校部門との連携強化



予備校への進級促進

今後の方針について

- IT教育部門

- 乳幼児教育への進出

- ・教室開設準備中
 - ・書籍の出版を計画中

- e-ラーニングの開発

- ・校内生へのサービス強化

IRお問い合わせ先

株式会社 城南進学研究社
取締役管理部長：北村 次人

TEL:044-246-1951

e-mail:info@johnan.co.jp

本資料は、平成21年3月期中間決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は平成20年12月4日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証し又は約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。